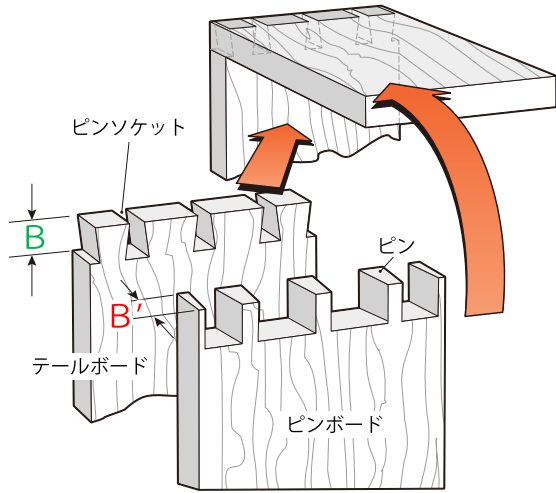




スルーダブテール用ビットと板厚の選定

対象ジグ:D4R Pro

スルーダブテール用ビットについて



<テールボード加工用 ダブテールビット>

ピンボードのピンは、テールボードのピンソケットにフィットしなければなりません。テールボードを加工するダブテールビットの切削深さ(B)は、ピンボードの厚み(B')に等しいか、わずかに大きくなければなりません。

ダブテールビットはピンボードの厚み(B')を測り、適した切削範囲のものを選択します。



<ピンボード加工用 ストレートビット>

D4R Proでは7種類のダブテールビットに合わせて、3種類のストレートビットが用意されています。

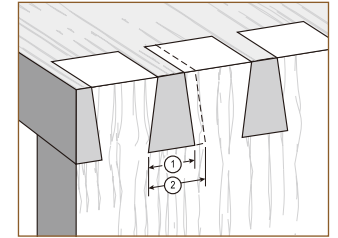
下の表を参考に、ダブテールビットに合わせてストレートビットを選択します。

ダブテールビット	ストレートビット	ビットの軸径
#50-8 #60-8 #70-8 #75-8 #80-8 (標準付属品)	#140-8 (標準付属品)	8mm
#90	#160	1/2インチ (12.7mm)
#100	#150	

※ダブテールビット #90,#100、ストレートビット#160,#150を使った加工を行うには、標準付属品のe7プッシュ(7/16")より大きい、e10プッシュまたは716C(5/8")が必要です。

ワンポイント・アドバイス

ピンボードの厚みが 12mm の場合



使用できるダブテールビットは、①#70-8、②#75-8の2種類です。これら2本のビットは刃径が異なるためそれぞれ少しだけ見栄えが変わります。図の①は#70-8で加工した際のピンの大きさ、②は#75-8で加工した際のピンの大きさを表しています。お好みで使い分けてください。

ダブテールビットとピンボードの厚みの選定

数値はインチをミリに変換したものです。

各ビットの切削深さ(インチ表示)や刃長・軸長などの詳細は各ビット販売ページの一覧表をご確認ください。

